

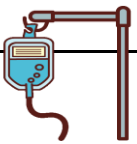

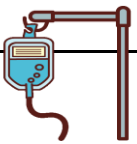




【腸切除術】を受けられる患者様へ

患者様氏名

様

主治医:

No. 1

| 経過 | 入院日(手術4日前) | 手術3日前 | 手術2日前 | 手術前日 |
|-------------|---|--|---|---|
| 月 日 | / | / | / | / |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 手術の必要性が理解できる。 心身共に安定した状態で手術の準備ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 手術・麻酔の説明を聞き同意できる。 手術の前処置ができる。 | | |
| 検査 | |  | | 血液検査があります。 70歳以上の方は足の動脈から血液検査があります。  |
| 点滴 | 必要な方は24時間持続点滴が始まります。 |  | (持続点滴のない方) 点滴が2本あります。 | (持続点滴のない方) 点滴が2本あります。 |
| 内服薬 | いつものお薬は続けてお飲みください。毎食後に緩下剤を飲みはじめます。 | | 13時に下剤を飲みます。 | 手術日の内服については、医師または看護師が説明します。 夜9時に下剤を看護師がお持ちします。 |
| 処置 | 持続点滴のある方は手術室で点滴用の管を首の血管から入れます。 | | | お部屋でおへそのおそうじをします。 |
| 安静度 リハビリ | 制限はありません。  | | | |
| 食事 | 低残渣5分粥の食事ができます。24時間点滴がある方は水分のみです。 | 低残渣3分粥 | 低残渣流動食  | 食事はできません。水分は飲めます。 22時以降は飲んだり食べたりしないで下さい。 |
| 清潔 | 入浴されてもいいです。24時間点滴の方も入浴できます。(入浴は予約制になっています)  |  | | おへそのおそうじ後入浴をしてください。 |
| 排泄 | | | | 6時から尿の量を測ってください。(必要な方のみ) |
| 説明 | 痛みや吐き気等のあるときはお知らせください。薬を使用することができます。 | 看護師より手術についての説明をします。手術の承諾書等は看護師にお渡しください。 | | |

注意: 現時点で考えられる予定であり、今後検査・治療を進めていくにしたがって変わる事があります。

パスコード03-017-04


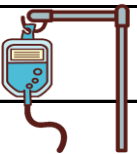
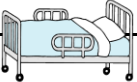



【腸切除術】を受けられる患者様へ

患者様氏名

様

主治医:

No. 2

| 経過 | 手術日(術前) | (術後) | 手術1日目 |
|-------------|--|---|--|
| 月 日 | / | | / |
| 目標 | ・手術の前処置が受けられる。 | ・血圧・呼吸・脈拍の状態が落ち着いている。 ・傷の痛みが軽減できる。 ・傷からの出血がない。 | ・傷の痛みが軽い。 ・傷からの出血がない。 ・体を動かす事ができる。 |
| 検査 | | | 朝6時頃に血液検査があります。 胸・お腹のレントゲンがあります。  |
| 点滴 | 午後からの手術となるときは、朝9時頃より点滴があります。  | 手術後から24時間持続的に点滴があります。 | 点滴4本と抗生剤が2本あります。 |
| 内服薬 | 薬を飲むように説明を受けた方は朝6時に少量のお水でお飲みください。 | | |
| 処置 | 6:30頃お部屋で浣腸をします。 | 酸素吸入を数時間します。 自動血圧計で血圧を測ります。 適宜看護師が訪室します。  | 回診時傷の状態をみます。 傷にガーゼがあたっていればガーゼ交換をします。 鼻の管からの排液が少なければ昼に抜くことができます。 |
| 安静度 リハビリ | 病棟内は自由です。 | ベッド上で身体を左右に動かしましょう。 手足を動かしてもいいです。 | 体を左右に動かしましょう。 動ければ歩行可能です。 |
| 食事 | 絶飲食です。  | 絶飲食です。 口が渴けばガーゼで湿らせますので ナースコールしてください。 | 鼻の管が抜ければ少量ずつ水分(お茶・水)が飲めます。 |
| 清潔 | 朝、洗面・歯磨きをしてください。 化粧はしないでください。 男性の方はひげ剃りをしてください。  | 意識がしっかりしており、うがいができる方は看護師で介助します。 | 看護師が体を拭きます。 陰部を洗浄します。 歯磨きのお手伝いをします。  |
| 排泄 | | 尿の管が入りオムツをあてています。 | 尿の管が入っています。 |
| 説明 | 右腕にリストバンドをつけます。 手術着に着がえ、弾性ソックスをはいてください。 時計・眼鏡・金属類・入れ歯ははずしてください。 | 痛みや吐き気等のあるときはお知らせください。 | |

注意: 現時点で考えられる予定であり、今後検査・治療を進めていくにしたがって変わる事があります。


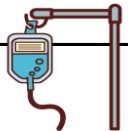





【腸切除術】を受けられる患者様へ

患者様氏名

様

主治医:

No.3

| 経過 | 術後2日目 | 手術3日目 | 手術4日目 | 手術5日目 |
|-------------|--|--|---|---|
| 月日 | / | / | / | / |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・傷の痛みが軽い。 ・体を動かす事ができる。 ・座る事ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・トイレまで歩くことができる。 ・ガスがあり、おなかがはらない。 ・水分や食事を開始しても腹痛・嘔気がない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・便通を整えることができる。 | |
| 検査 |  | 朝6時頃に血液検査があります。 | お腹のレントゲンがあります。 | |
| 点滴 | 点滴4本と抗生剤が2本あります。 | 点滴が2本あります。  | | |
| 内服薬 | 飲めません。 | 毎食後緩下剤を飲みます。 下痢になれば看護師に相談して下さい。 入院前から飲まれている薬は、指示に従って飲みはじめてください。  | | |
| 処置 | | 痛み止めの管が入っている方は 廻診時背中の中の管を抜きます。 | 廻診時お腹の管を1本抜きます。  | |
| 安静度 リハビリ | 体を左右に動かしましょう。 動ければ尿の管を抜き、歩くことができます。 | 尿の管を抜いて歩くことができます。 歩けるようになればソックスを脱いでいいです。 | | |
| 食事 | 水分のみです。 明日から食事が始まります。 | 朝から食事がはじまります。 流動食です。 | 3分粥です。  | 5分粥です。  |
| 清潔 | 看護師が体を拭きます。陰部を洗浄します。 歯磨きのお手伝いをします。 | 看護師がお手伝いします。 動けるようになれば、拭けるところはご自分で拭いてください。  | | |
| 排泄 | 尿の管が入っています。 | 歩いてトイレに行きましょう。 | | |
| 説明 | 痛みや吐き気等のあるときはお知らせください。 | | | |

注意:現時点で考えられる予定であり、今後検査・治療を進めていくにしたがって変わる事があります。

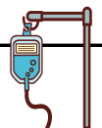




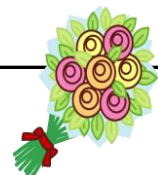
【腸切除術】を受けられる患者様へ

患者様氏名

様

主治医:

No. 4

| 経過 月 日 | 手術6日目 / | 手術7・8日目 / / | 手術9日目 / / | 手術10日目以降(退院日) / |
|-------------|--|---|---|--------------------|
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガスがあり、お腹がはらない。 ・食事をしても腹痛・嘔気がない。 ・便通を整えることができる。 | | | |
| 検査 | | | 血液検査とお腹のレントゲン撮影があります。 | |
| 点滴 | 点滴が2本あります。  | 本日より点滴はありません。 | | |
| 内服薬 | 薬を続けて飲みます。 下痢が続く場合は看護師に 相談してください。  | | | |
| 処置 | 廻診時お腹の管を抜きます。 ガーゼ交換をします。 | お腹の傷の鉤を抜きます。 (抜糸) | | |
| 安静度 リハビリ | 病院内自由です。 |  | | |
| 食事 | 全粥です。  | | | |
| 清潔 | 体を拭きましょう。  | 医師の許可ができればシャワーを浴びることができます。 | | |
| 排泄 | 歩いてトイレに行きましょう。 | | | |
| 説明 | | | 医師より翌日以降の退院の許可がでます。 看護師が退院後の生活や 次回受診日について説明をします。  | |

注意:現時点で考えられる予定であり、今後検査・治療を進めていくにしたがって変わる事があります。

徳山中央病院外科2001. 6作成 2013. 10改訂